

令和6年度沖縄県病院事業局職員採用選考試験募集要項（看護師）

1 試験職種、採用予定数及び職務内容

採用区分	試験職種	試験区分	勤務地	採用予定数	職務内容
広域異動職員	看護師	L	全県立病院及び附属診療所	50名程度	左記の勤務地において勤務し、看護関係の業務に従事します。
地域異動職員	看護師	L C	中部地域	若干名	左記の勤務地において勤務し、看護関係業務に従事します。
		L N	南部地域	若干名	
		L M	宮古地域	若干名	
		L Y	八重山地域	若干名	

(注1) 試験区分の併願及び変更はできません。

(注2) 広域異動職員の勤務地の範囲は、全県立病院及び附属診療所です。

(注3) 地域異動職員は地域を限定して勤務する職員となり、採用された地域以外へ異動することはありません。

(注4) 上記の「若干名」については、採用予定数が1名から4名程度までの際に用いています。

2 地域異動職員について

(1) 勤務地の範囲（勤務地は採用された地域に限定されます。）

中部地域	県立中部病院、津堅診療所
南部地域	県立南部医療センター・こども医療センター、久高診療所、渡嘉敷診療所、座間味診療所、阿嘉診療所、渡名喜診療所、粟国診療所、北大東診療所、南大東診療所、県立精和病院
宮古地域	県立宮古病院、多良間診療所
八重山地域	県立八重山病院、大原診療所、西表西部診療所、小浜診療所、波照間診療所

(2) 採用後の処遇について

主任までの昇任（主査級（主任看護師、副看護師長等）以上への昇任がない）となり、一定額以上の昇給もありません。

3 受験資格

(1) 年齢及び免許等 広域異動職員及び地域異動職員の区分によらず、次の要件を満たすこと。

・昭和38年4月2日以降に生まれた者で、看護師免許を有する者又は令和7年7月末日までに免許を取得する見込みの者

(2) 欠格条項 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条に規定する次の事項に該当する者は、受験できません。

ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

イ 沖縄県職員として、懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者

ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

4 試験の日時及び会場等

日時	科目	内容	会場
令和6年 11月10日(日) 午前10時30分から 正午まで	作文試験	文章による表現力、課題に対する構想力などについて筆記試験を行います。	○ 那覇市内
令和6年 11月10日(日) 午後1時00分から 午後5時00分まで 11月11日(月)から 11月13日(水)まで	面接試験	適格性や職務遂行能力等を審査するため、個別面接を行います。 ※時間は一人あたり30分程度	○ 11月10日 作文試験と同会場 ○ 11月11日以降 那覇市内

注1) 試験実施に当たっては、広域異動職員又は地域異動職員の区分によらず、同じ日時及び会場で実施します。

注2) 11月10日の面接試験は原則本島外からの受験者を対象とし、その他の受験者は11月10日から13日までの面接試験日のうちいずれか1日を指定します。

注3) 試験会場及び面接試験の日は、受験申込み後に交付される受験票で確認してください。

5 受験手続

(1) 申込方法

ア インターネット(電子申請)による申込み

右記のQRコードから病院事業局職員採用試験ページにアクセスし、掲載している「電子申請の操作手順」に従って受験申込みを行ってください。



イ 郵送による申込み

次の(ア)～(ウ)を申込先に簡易書留郵便で郵送してください(直接提出は不可)。その際、封筒の宛名面に「病院事業局試験申込書在中」と朱書きしてください。

(ア) 令和6年度沖縄県病院事業局職員採用選考試験申込書

自筆(黒色ボールペン使用)で記載し、申込み前3月以内に撮影した写真(タテ4cm・ヨコ3cm)を所定の箇所に貼付してください。

(イ) 郵便はがき又は85円切手を貼った私製はがき

受験票として後日返送するので、表面に受験者の氏名及び受取先住所を明記してください。

(ウ) 受験資格の免許証等の写し(A4規格、縮小コピー可)

受験資格を確認する必要があるため必ず提出してください。ただし、免許等取得見込みの場合は不要です。

申込先 沖縄県病院事業局管理課人事班(沖縄県本庁舎12階)

〒900-8570 那覇市泉崎1丁目2番2号

(2) 受付期間

令和6年10月11日（金）から令和6年10月26日（土）まで

※ インターネットによる場合は令和6年10月26日（土）23時59分までに申込みが完了したもの、郵送による場合は令和6年10月26日（土）までの消印のあるものに限り受け付けます。

(3) 留意点

- ア 受付後は、試験区分及び受験会場の変更はできません。
- イ 予期せぬシステムトラブルについての責任は一切負いません。
- ウ 受験会場は受験票に記載し送付します。

6 合格発表

試験の合格者は沖縄県本庁舎正門及び各県立病院内の掲示板に掲示するとともに、沖縄県病院事業局ホームページに掲載するほか、合格者に通知します。

7 合格発表後の取扱い

- (1) 合格者は、令和6年度沖縄県病院事業局職員選考採用候補者名簿に登録されます。
- (2) 選考採用候補者名簿の有効期限は、合格発表の日から1年間です。ただし、採用を辞退した者は、選考採用候補者名簿から削除します。
- (3) 採用は原則として令和7年4月1日以降（免許等取得見込みの者は、免許等取得後）ですが、それより前に採用されることもあります。
- (4) 受験資格がないことが判明した場合には、合格を取り消します。

8 給与等

各学歴卒業後すぐに採用された場合の給料等

採用区分	職種	学歴	給料	給料の調整額	計
広域異動職員	看護師	短大・専門2年卒	211,000	4,700	215,700
		短大・専門3年卒	218,800	4,700	223,500
		大学卒	225,800	4,700	230,500
地域異動職員	看護師	短大・専門2年卒	211,000	4,700	215,700
		短大・専門3年卒	218,800	4,700	223,500
		大学卒	225,800	4,700	230,500

※ 給料等は、令和6年4月1日時点の額であり変動することがあるほか、各職員の業務の内容、配置部署により異なります。記載されている金額は、代表的な業務、配属部署の場合のものです。

※ 給料は、上の表で示す場合のほか、各人の採用前の職歴や経験年数に応じて決定されます。

※ 地域異動職員の給料は、一定額までの昇給となります。（卒業後すぐに採用された場合で、代表的な業務、配属部署において勤務した場合は約36万円まで）

※ 別途、扶養手当、通勤手当、住居手当、期末手当、勤勉手当等が支給条件に応じて支給されます。

例：経験年数6年の方が方が採用された場合の、諸々の手当を含めた支給額は、約27～30万円となります。

9 注意事項

- (1) 試験当日は、受験票（はがき）、HB鉛筆数本及び消しゴムを持参してください。
- (2) 提出された申込書等は、合否の別にかかわらず返却しません。
- (3) 試験会場へは公共交通機関等を利用し、自家用車、オートバイ等の乗入れ又は会場周辺での無断駐車（送迎車を含む。）はおやめください。無断駐車が判明した場合には、試験会場から退場していただく場合があります。
- (4) 試験会場（敷地内を含む。）は、全て禁煙です。
- (5) ゴミは試験会場に捨てずに各自必ず持ち帰ってください。
- (6) 受験日の1週間前までに受験票が到着しないときは、沖縄県病院事業局管理課人事班に連絡してください。

10 試験関係情報の提供（緊急連絡）について

台風等による試験日程の変更及びその他の緊急連絡は、沖縄県病院事業局ホームページに掲載します。



問い合わせ及び申込先 沖縄県病院事業局管理課人事班（沖縄県本庁舎12階）
〒900-8570 那覇市泉崎1丁目2番2号 電話 098（866）2123（直通）